

4 プログラムを設計してみよう

下記のワークシートを使ってどんなプログラムが設計できるのか考えるところから始めましょう。短期・長期にかかわらず、コーディネーター等のサポート機関と打合せをする際に、情報が整理されスムーズな導入につながります。

Q1. 緊急ではないけれど重要で、やりたいけど手をつけていないことは何ですか？ 3つ書き出してみましょう。

例) 新商品開発、SNSでの情報発信、社内の人材育成

1

2

3

Q2. Q1の3つを実現するために今すぐできる、小さな行動は何ですか？

例) 新商品のアイデアを10個出す、他企業のSNSをリサーチする、社員に改善点のヒアリングを行う

1

2

3

Q3. では、その小さな行動3つのうちの1つを専任の担当者に任せるとしたら、具体的にどんなことをお願いしたいですか？

例) 新商品開発：出したアイデア10個についてマーケティング調査を行う、調査の分析を行いニーズの高いもの3つに絞る、市場に売り出すための戦略を考えプレゼンする

1

2

3



ここまでできれば、
あとはコーディネーターと相談するだけ！

※コーディネーターの役割については次ページ

